令和５年度　安全点検

（１）ねらい

校舎内及び校庭、体育館等施設の安全点検を定期的に実施することを通して、施設の管理に努め、児童が安全に学校生活を過ごせるようにする。

（２）実施方法

・**毎月末の最後の打ち合わせ後に各学年で一斉に担当場所の点検を行う。**

・点検表を回収し、修繕が必要な箇所がある場合は一覧にまとめ、副校長及び事務に報告する。

（３）対応

・修繕可能な箇所については、順番に対応していく。安全点検担当は、修繕希望表に「交渉中」、「修繕済」を記入し、教職員が今の状況を確認できるようにする。

（４）点検事項

・ロッカー等の上に落ちやすいものが置かれていないか。

・ベランダや非常口は安全に通り抜けることができるか。

・窓やドア等に破損がなく、安全に開閉ができるか。

・室内や通路には安全が確保されているか。

・廊下や教室等に、安全を脅かすものが放置されていないか。

・施設の破損や腐食など、修理を必要とする箇所はないか。

・**担架や消火器などは決まった場所に保管されているか。**

・拡声器の電池は切れていないか。

・学級旗、ヘルメット、防災頭巾は、すぐに取り出せるようになっているか。

・電気コードは安全に使用されているか。

　→コードが家具の下敷きになったり、押し付けにより傷ついていたりしていないか。

　→コードを束ねた状態で使用していないか。

　→差込プラグは常時さしたままにせず、使用時以外は抜いているか。

　→差込プラグとコンセントの間に隙間が生じていないか。埃がたまっていないか。

　→差込プラグは、コンセントと緩みがないか。

安全点検表　教室（　　）

	点検の観点	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	床板の破損やへこみはないか										
2	机・椅子の破損はないか										
3	窓やドアの鍵の破損はなく，開閉できるか										
4	カーテン・レール等はスムーズに動くか										
5	蛍光灯，時計は適丈に設置しているか										
6	戸棚・ロッカー，またはその上には，落下物はないか										
7	柱や内壁に剥離，亀裂はないか										
8	天井の破損，雨漏りはないか										
9	ベランダは整っているか，落下物はないか										
10	廊下に障害物はないか										